

【労務】中小企業の DX 推進に関する調査

独立行政法人中小企業基盤整備機構より、「中小企業の DX 推進に関する調査（2025 年）」の調査結果が公表されています。本調査は 2025 年 12 月 5 日～12 月 18 日の間に、全国の中小企業 1,000 社を対象に実施した Web アンケートをもとに行われました。今回は本調査結果の概要を以下に抜粋してご紹介いたします。

■ 調査結果のポイント

- ・DX に（「既に取り組んでいる」「取組みを検討している」）企業は 39.1% で、前回調査（2024 年 12 月）とほぼ横ばい。
- ・DX に「既に取り組んでいる」企業の進捗状況は、デジタルイノベーション（「個別の業務や製造等のプロセスのデジタル化を進めている」）の割合が増加。
- ・DX の取組みとして「AI の活用」が 28.4% と、前回調査に比べて 14.1 ポイント上回る大幅増加
- ・DX 推進に当たって IT・DX 推進に関する専門人材の不足や予算の確保が課題。



■ DX の取組みは前回調査とほぼ横ばい

- ・DX に（「既に取り組んでいる」「取組みを検討している」）企業は 39.1% で、ほぼ横ばいである。一方、取組む予定はない企業も 31.5% 存在する。

■ DX の具体的な取組みは「AI の活用」が大幅増加

- ・DX に（「既に取り組んでいる」「取組みを検討している」）企業のうち、具体的な取組み内容として「AI の活用」が 28.4% と、前回調査に比べて 14.1 ポイント上回る大幅増加。「クラウドサービスの活用（32.5%）」「セキュリティ対策強化（29.4%）」「テレワークの実施（30.9%）」「RPA の導入（16.9%）」も増加。

■ DX に取組むに当たっての課題は、IT・DX に関する専門人材の不足と予算の確保が上位

- ・DX に取組むに当たっての課題の上位は、「IT に関わる人材が足りない」が 28.3%。次いで「予算の確保が難しい」が 26.0%、「DX 推進に関わる人材が足りない」が 25.6% という順となっている。

■ DX に取組む予定がない企業の理由は、「具体的な効果や成果が見えない」「予算不足」が上位

- ・DX に「取組む予定はない」と回答した企業の、取組む予定としない理由は、「具体的な効果や成果が見えない」（25.7%）、「予算が不足している」（20.6%）が上位となっている。

■ 補助金・助成金といった資金支援ニーズ、指針の策定・公表、研修制度のニーズも高く

- ・DX の推進に期待する支援策は、「補助金・助成金（43.9%）」「中小企業のための DX 推進指針の策定・公表（21.0%）」の割合が高い。また「研修制度（16.0%）」「ベンダー、ツール情報の提供（14.3%）」等が前回調査に比べてポイントが増加している。

参照ホームページ [独立行政法人中小企業基盤整備機構]

https://www.smrj.go.jp/research_case/questionnaire/fbrion000002pjw-att/202602_DX_point.pdf